

色調：グレー

NET.150g



セメダイン

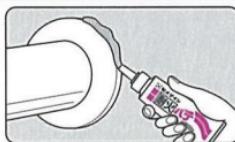
耐火バテ

本パッケージは捨てずに、ご使用前に必ずよくお読みください。

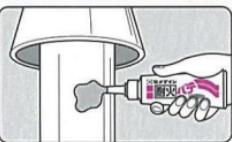
特 長

セメダイン耐火バテは1100℃の超高温に耐える不燃性のバテです。お風呂や湯沸かし器の排気管と壁面のすきまの充てんや、煙突・排気管の穴、ひび割れの補修や自動車マフラーの応急補修に最適です。溶剤やアスペストを使用せず金属・モルタル・レンガなどによく着きます。

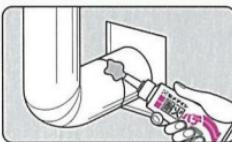
用 途



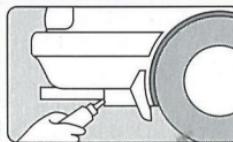
湯沸かし器などの排気管と壁面
と壁のすき間の補修。



煙突・排気管などに空いた穴の補修。



排気管接合部分のすきま。



自動車マフラーなどに空いた穴
の応急修理。

△ 使用できないもの ○ プラスチック類 ○ ポリエチレン ○ ポリプロピレン ○ フッ素樹脂 ○ ゴム・皮革類 ○ 木材 ○ 貴金属類 ○ 高価格品

※ 食器や陶器水槽への使用はできません。※ 身体に直接触れる用途には使用できません。※ 治槽内など完全に乾燥出来ない箇所への使用は出来ません。

※ 施工後、時間が経過しますと加熱冷却による被着面の膨張収縮により、すきまや剥がれが発生する場合がありますので、この場合は改めて該当箇所の補修を行ってください。

△ 注意が必要ななもの ○ 石材類に使用した際、補修面付近に変色が起こる場合がありますので、目立たない場所で確認してからご使用いただけます。支障のある場合は使用を避けてください。○ 本品による自動車部品の補修はあくまで応急処置ですので、メーカーの指定する安全基準に適合した部品に速やかに交換修理してください。

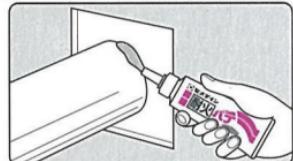
応 急 処 置

● 皮ふについた場合はすぐに洗い取り、多量の水と石鹼でよく洗い流してください。また、かゆみや炎症などの症状が出た場合は使用を中止し、すぐに医師の診断を受けてください。● 使用時に気分が悪くなるなどの異常を感じた場合は、すぐに空気の新鮮な場所に移動し、すぐに医師の診断を受けてください。● 飲み込んだ場合は、すぐに口の中を洗い吐き出させ、すぐに医師の診断を受けてください。

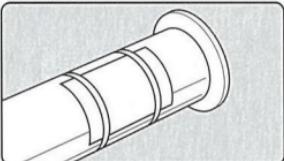
使 い 方

● 使用時及び使用後しばらくは換気をよくする。● 施工不良になるとため5℃以下の施工は避ける。● 子供の手の届かないところに置き、いたずらをしないよう注意する。● 用途以外に使用しない。● 衣服につくとつれないでの注意する。● 降雨・降雪時の施工はしないこと。● 直射日光の当たらない涼しい場所に保管すること。● 中身を使い切ってから燃えないゴミとして廃棄すること。

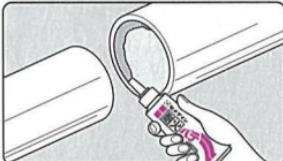
● はじめに補修する箇所の汚れ、油、サビなどを落とします。熱くなっている箇所は危険ですので、安全な温度になったことを確認してから作業に入してください。● 補修面をすこし水で濡らせた方が食いつきが良くなります。● 耐火バテがはみ出している部分はマスキングテープを事前に貼っておきます。マスキングテープは作業終了後速やかにはがしてください。バテが硬化するとテープがはがせなくなります。



〈壁面と排気管のすきま補修〉



〈排気管の穴補修〉



〈排気管の接合部分〉

● 隙間約3mm程度までノズル先端をすき間に押し付けるように充てんします。

● 3mm以上の大きいくらいの隙間：事前に、補修箇所に燃えたりしないもの（アルミカーブルやステンレスワイヤーなど）を詰め込み、バテが落ち込まないようにしてからバテを被せるように均一に充填します。補修箇所・詰め物の両方にバテがしっかりと塗れていることを確認してください。詰め物とバテと一緒に外れないよう注意してください。

● 小さな穴（直径約2mm程度まで）：バテを盛り付けるように塗ってください。あまり強く押し込むと内部に落ちてしまりますので注意してください。● 2mm以上の大きな穴や亀裂：補修部分より少し大きめに切り出したトタン板など金属板に本バテを均一に塗り、補修箇所にあてがい硬化するまでテープなどで固定しておきます。なるべく補修面と金属板にすきまができるないように、事前に金属板の形を整えておくことをお勧めします。この際ケガをしないよう注意してください。バテが完全に硬化したら固定用テープを取り除いてからご使用ください。

● 大きい方の排気管内面に、すきまができるないように充てんし緊ぎ合わせます。完全に硬化するまでテープなどで固定します。硬化後、テープは忘れずに除去してください。● 接合部分に大きなすきまができるような場合は本バテだけでは補修しきれない場合がありますので、この際は接合方法をご覧ください。接合の補助となる部品（金属板など）を併用して補修してください。完全に硬化するまでテープなどで固定します。硬化後、テープは忘れずに除去してください。

※ 乾燥するまで4～5時間は絶対に動かさないでください。完全硬化前は施工箇所が熱したりしますと正常に補修出来ない場合があります。完全硬化には約24時間を要します。固定に使用したテープなどは完全硬化後に必ず取り除いてください。火事等の原因となり危険です。

お客様へ 本品の仕様および外観は改良のため、お客様に予告無く変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。ご使用に当たっては、必ず事前に、本製品がお客様の使用する目的・用途・条件に適合するか否かをお客様ご自身で責任をもってご判断の上、ご使用ください。

お問い合わせはお客様係へ

コールセンター 0120-58-4929 (10:00～17:00)
(土曜・休日を除く)

Cセメダイン株式会社
〒141-8620 東京都品川区大崎1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー
<http://www.cemedine.co.jp>

製造年月日



台紙



カバー: PET
キャップ: PP, PE
チューブ: PE

無機系充てん材

品番 HJ-112



4 901761 143936

MADE IN JAPAN